

2 0 2 6 年 度

名古屋外国語大学大学院
国際コミュニケーション研究科
博士前期課程

科目等履修生募集要項

名古屋外国語大学 大学院事務室
(日進キャンパス 東館4階)

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57
Tel/Fax : (0561) 75-1740 (直通)
E-mail : injimu_gg@nufs.ac.jp
URL : <https://www.nufs.ac.jp>

英語・英語教育コース（英語教授法（TESOL）プログラム）
科目等履修生の募集要項は別冊となります。

○ 本募集要項により募集する研究科・専攻・課程・コース

国際コミュニケーション研究科

国際コミュニケーション専攻

博士前期課程（修士課程）

英語・英語教育コース

（英語・英語教育プログラム）

日本語・日本語教育コース

グローバルコミュニケーションコース

※英語・英語教育コース（英語教授法（TESOL）プログラム）科目等履修生の募集要項は別冊となります。

○ 学期

1 期 ： 4月1日～9月15日

2 期 ： 9月16日～翌年3月31日

1 募集要項には、次の所定用紙が添付されています。

① 履修願 【所定用紙 A】

② 経歴書 【所定用紙 G】

③ 出願理由書 【所定用紙 H】

2 出願書類が不備なものは受け付けません。

3 出願手続き締め切り後の変更（履修科目の追加・変更等）は、原則としてできません。

4 本学に提出された書類は返却しません。

5 一旦納入された検定料は、返金できません。

個人情報の取り扱いについて

名古屋外国語大学（以下本学）は、個人情報保護に関連する法令を遵守します。また収集した個人情報は、厳格に管理します。

出願にあたって提出された氏名、住所その他の個人情報は、本学において、①出願・選考・入学手続、②学事に関する管理、連絡および手続、③学内の施設・設備利用に関する管理、連絡および手続と、これらに付随する事項を行うために利用します。

2026年度 名古屋外国語大学大学院 科目等履修生募集要項

名古屋外国語大学大学院 国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻 博士前期課程（修士課程）では、学位取得を目的とせず本大学院で開講している所定の授業科目の履修を希望する人には、選考のうえ、**科目等履修生***として受け入れ、単位を与えることができます（複数の授業科目の履修も可）。履修期間は各学期（1期、2期）とし、履修できる単位数は、各学期8単位以内とします。

大学院入学前に科目等履修生として取得した単位は、本大学院入学後、15単位まで本大学院の修了要件に必要な単位として算入されます。また、科目等履修生として支払われた検定料・入学金・入学後単位認定された科目の履修料は、本大学院入学後、全額2年次の授業料の一部に充当されます。

※ 科目等履修生

正規の学生と異なり、大学院で開講されている授業科目のうち、必要な授業科目や興味関心のある授業科目だけを選んで履修する学生。正規の学生と同様、履修した授業科目について評価の上で単位が与えられます。ここで取得した単位は、正規の学生となった後、大学の定めるところにより、修了に必要な単位に組み込むことも可能。

1. 出願資格

- ① 大学を卒業した者
- ② 学士の学位を授与された者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 文部科学大臣が指定した者
- ⑤ 大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国において修了した者で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者【要事前審査】
- ⑥ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22歳に達した者【要個別審査】
- ⑦ その他、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者

※⑤、⑥の資格で出願する場合は、事前審査または個別審査が必要となりますので、早めに大学院事務室にお問い合わせください。（別途所定用紙が必要となります。）

外国籍の者については、上記の他に次の各項に該当する者とします。

- ・ 本学在籍予定全期間において、出入国管理及び難民認定法における在留資格を確実に取得できる者

※本大学院科目等履修生となることで、ビザの取得はできません。

- ・ 公益財団法人日本国際教育支援協会、独立行政法人国際交流基金または公益財団法人交流協会が実施する「日本語能力試験（N1）」に合格した者、またはそれと同等の日本語能力のある者

2. 出願手続き

（1）出願期間（郵送に限る・締切日必着）

- ・ 1期履修 2026年2月6日（金）～2026年2月20日（金）

※一般入試Ⅱ期・社会人特別入試の受験者は2月24日（火）を出願締切日とする。

- ・ 2期履修 2026年6月15日（月）～2026年7月3日（金）

（2）検定料の振込

検定料の振込みは、出願期間内に本学指定口座必着となるように納入してください。

検定料 10,000円

- ※必ず出願者名義で振り込んでください。
- ※一旦納入された検定料は、返金できません。

3. 出願書類

次の書類を所定の期日までに大学院事務室に提出してください。

- ① 履修願 【所定用紙 A】
- ② 大学卒業証明書：外国の大学を卒業した場合、卒業証書のコピーでもよい。
- ③ 大学院の修了証明書：大学院修了者のみ（出身大学長が作成したもの）
※外国の大学院を修了した場合、修了証書または学位記のコピーでもよい。
- ④ 学業成績証明書（大学）
- ⑤ 経歴書 【所定用紙 G】
- ⑥ 出願理由書 【所定用紙 H】（600字程度で記載し、文末に合計文字数を記入すること）
- ⑦ 在職証明書（在職中の人は提出すること）
- ⑧ 写真1枚（カラー・無背景、タテ4cm・ヨコ3cm、6ヶ月以内に撮影のもの）
- ⑨ 検定料10,000円の振込控え
- ⑩ 在留カード両面のコピーまたは国籍および在留資格が確認できるもの：外国籍の人のみ
- ⑪ 下記日本語能力試験（N1）の証明書：外国籍の人のみ
 - ・「日本語能力認定書」と「合格結果通知書」のコピー または
 - ・「日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書」（国際交流基金等が発行するもの）

※本学に提出された書類は返却しません。

※各証明書は、3ヶ月以内に発行されたもの（原本）に限ります。

ただし、外国の大学の卒業証書や修了証書、日本語能力試験（N1）の日本語能力認定書と合格結果通知書はコピーも可とします。

※英語以外の言語で記載されている書類には、日本語訳をつけてください。

※事前審査・個別審査の結果、出願を認められ出願する場合は、上記書類の②,③,④,⑤,⑥（⑥は個別審査申請者のみ）、⑦の提出を免除します。

※1期に引き続き同年度2期の履修を希望する場合、履修願のみ提出してください。

※年度が異なる場合は、改めて再審査となりますので、上記書類のうち①,⑤,⑥,⑦,⑩を提出してください。

4. 選考の方法・結果通知

選 考：書類審査（面接を実施する場合があります。）

結果通知：1期履修は3月11日以降、2期履修は7月31日以降に本人宛に通知します。

5. 履修料等

区 分	金 額	摘 要
検 定 料	10,000円	
入 学 料	20,000円	本学卒業者、本大学院修了者及び単位取得後退学者は免除する
履修料 1単位	15,000円	1科目2単位 30,000円

- ・科目等履修生として入学を許可された後、所定の期日（別途通知）までに入学料及び履修料を次ページの振込方法により納入してください。
- ・既納の検定料、入学料はいかなる理由があっても返還しません。（本学理由を除く）
- ・検定料、入学料は2回目以降の出願には不要です。
- ・許可された科目を取り下げて履修料の返還を希望する場合は、所定の期日までに指定の書式により大学院事務室に届け出てください。
- ・翌年以降、本大学院に入学された場合は、検定料、入学料、入学後単位認定された科目の履修

料は2年次の授業料の一部に充当されます。

入学検定料、入学料および履修料の振込方法

- 「入学検定料」(10,000 円)
出願時まで振込んでください。 ※2回目以降不要
出願の際、願書と共に振込の控を送付してください。
- 「入学料」(20,000 円) および「履修料」(1 科目 2 単位 30,000 円)
※入学料は、2回目以降不要
入学許可の通知とともに振込金額の案内が届いた後に期日までに振込んでください。
金融機関名 : 三菱UFJ 銀行 大津町支店
□ 座 番 号 : 普通預金 3916702
□ 座 名 : 学) 中西学園 名古屋外国語大学
送金人の名義は出願者本人に限る。(振込人氏名の前に「ナカニシ」と付けてください。)
振込手数料は出願者本人が負担すること。

6. その他(出願上の注意)

- ① 出願書類が不備なものは受け付けません。
- ② 出願期間後の履修科目の追加、変更はできません。
- ③ 提出された書類は返却しません。
- ④ 一旦納入された検定料は、返金しません。(本学理由を除く)
- ⑤ 入学料及び履修料の手続期間内に所定の手続きを完了しない場合は、履修の許可を取り消します。
- ⑥ 大学院科目等履修生の履修し得る科目は、本大学院が指定した科目とします。(「科目等履修開放科目一覧」参照)
- ⑦ 取得可能単位数は、各学期8単位以内とします。
- ⑧ 大学院科目等履修生が単位を認められた場合、証明書を交付します。
- ⑨ 既に単位取得した科目を再履修することはできません。
- ⑩ 本大学院科目等履修生であることを証明するために「学生証」を交付します。
- ⑪ 科目等履修生に、学割を発行することはできません。
- ⑫ 科目等履修生としてふさわしくないと認められるときは、科目等履修生の許可を取り消すことがあります。

7. 出願書類送付先・問い合わせ先

名古屋外国語大学 大学院事務室

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹の山57番地

TEL:(0561)74-1111(代表)

TEL/FAX:(0561)75-1740(直通)

E-mail:injimu_gg@nufs.ac.jp ※お問い合わせの際には、必ず氏名、携帯電話番号等を明記してください。

8. 開講科目・単位数・時間割・教室

「2026年度 大学院博士前期課程授業科目 科目等履修開放科目一覧」参照

9. 授業科目の概要（シラバス）

本学ホームページ 博士前期課程講義概要（シラバス）を参照してください。

<https://www.nufs.ac.jp/faculties/graduate-school/master/syllabus/index.html>

1 期出願期間中、上記に公開されているのは 2025 年度のシラバスになります。